

「職務の級及び号給決定計算書」の記入例

(様式第 5 号)

職員番号

この間は勤務箇所及び職務内容等の欄に記入する。(例:無職(予備校在学))

在職期間とずれが生じないように、入学、卒業年を正しく記入する。

唐

令和 年 月 日 採用

区分(人事担当課が○で囲む)
正規・任期付()・臨時的

フリガナ 氏名	フクシマ ハナコ 福島 花子	性別	女	生年月日	昭和44年 11月 21日 平成	所属名	コード	職名
卒業学校名 (中学校から)		在学期間		修学年数	卒業修了 中退の別	給料表	行政職・教育職・研究職・医療職(二)・医療職(三)・技労職 小中教育職・高校教育職・事務職・医療職	
郡山市立安積中学校		自 H17.4.1 至 H20.3.31		3.0	卒修退	最終学歴	博士・修士・専門職学位・6年制大学・大学専攻科・4年制大学・3年制短大 3年制短大・3年制専攻科・3年制高校・2年制高校・中学 短大・高校・中学	
福島県立安積高等学校		自 H20.4.1 至 H23.3.31		3.0	卒修退	勤務歴がある場合、社会保険加入の有無に必ず○を付ける。		
福島大学 人間発達文化学類		自 H24.4.1 至 H28.3.31		4.0	卒修退	民間会社等の場合、会社の形態、採用形態、 週当たりの勤務日数、一日当たりの勤務時間数 及び職務内容を記入する。		
大学中退の場合は、年度ごとに取得単位数を ()書きで記入する。		自 至		.	卒修退	の換算		
勤務箇所及び職務内容等		社会保険 加入の有無	在職期間	年数	換算率	非常勤講師(月手当)の場合、週当たり勤務日数及び授業担当時間数 を記入する。 (授業を行わない非常勤職員は、職名及び週当たり勤務時間数を記入)		
無職(予備校在学)		有	自 H23.4.1 至 H24.3.31	.	.	時間講師の場合、週当たり勤務日数、週当たりの勤務時間数 及び授業担当時間数を記入する。		
郡山商事(有)、正規採用、週5日、1日8時間勤務、職務内容(事務)		有	自 H28.4.1 至 R1.5.31	.	.	級及び号給の記入は不要。		
全日本進学塾(個人)、臨時採用、週3日、1日5時間勤務、 職務内容(講師)		有	自 R1.6.1 至 R2.3.31	.	.	調整 号給数		
〇〇県立〇〇高等学校、非常勤講師(月手当)(初任研)、 週当たり4日勤務、授業担当時間数18時間		有	自 R2.4.1 至 R3.3.30	.	.	決定 級号給		
無職		有	自 R3.3.31 至 R3.3.31	.	.	給料		
〇〇県立〇〇高等学校、時間講師(初任研)、週当たり4日勤務、 週当たり18時間勤務、授業担当時間数14時間		有	自 R3.4.1 至 R4.3.30	.	.	採用前経験年月数		
無職		有	自 R4.6.31 至 R4.9.30	.	.	採用前調整年月数		
〇〇県立〇〇高等学校、常勤講師(欠員補充)(1―△号給)		有	自 R4.10.1 至 R8.3.31	.	.	決定者印		
受験種別(教科)及び受験番号を記入する。		有	自 至	.	.	職給料表()		
上記のとおり相違ありません。 令和 年 月 日 氏名(自署)		有	自 至	.	.	級 号給 年 月 年 月		
受験種別・教科		受験番号	(枚中 枚目)		採用CD	採用年月日	基準学歴	最終学歴
記入上の 注意		1 太枠内のみ記入すること。 2 採用月日の前日までの職歴を記入すること。		採用CD		採用年月日	基準学歴	最終学歴